

幼小連携協議会

～幼・小・特支・教育学部が連携～

令和6年8月27日に、附属小学校から教頭先生と1年生担任3名の先生方、附属特別支援学校から教頭先生を迎え、長崎大学 森野美央准教授と共に、幼小連携会議を開催しました。文部科学省から、「幼保小の架け橋プログラム」が示されて数年がたち、幼小連携の重要性は大きくなっています。

例年、1年生が年長児のときにどのような学びをしているかについて、園と小学校で情報共有を行い、1年生としてスムーズにスタートを切ることができるように工夫していただいております。今年度は、新年度が始まって1月ほど、学年全体で集まる活動を取り入れたり、1年生以外の先生方との触れ合いの時間を設けていただいたりしました。この取組が大変効果的であったと、小学校の先生方からお話がありました。幼稚園での学びを小学校での学びにつなげていただけるように、今後も密な連携を図っていきます。

今年度は、幼稚園から小学校への接続がよりスムーズに行われるように、接続カリキュラムづくりの第一歩を踏み出しました。さらに今回からは、特別支援学校の教頭先生にも御参加いただき、特別支援教育の視点から、アドバイスもいただくことができました。

今後も、附属学校園と教育学部が連携して、幼稚園と小学校の接続がスムーズになる方策を探っていきたいと思います。

